

# 交通事故防止に関する決議

現下の交通情勢については、発生件数、死亡者数、傷者数とも僅かながら減少しているものの、依然として高齢者が犠牲者となる交通人身事故が多発する傾向にあります。

曾於市におきましても、本年1人の方が交通事故で亡くなり、交通死亡事故の抑止と交通事故総量抑止は緊急の課題であります。

当市内の本年度中における交通死亡事故の発生は1件で前年と同一件数であります、重大・死亡事故に発展するおそれのある交通人身事故も発生しており、極めて憂慮される状況にあります。

安全で安心して暮らすことができる地域社会を実現することは、市民の負託を受けた我々の重大な任務であります。

交通死亡事故は、一瞬にして大切な命を奪い、その家族等や取り巻く知人・友人を深い悲しみに陥らせます。

このような市民を出さないためにも、市民と一体となった交通安全への取組が重要であります。

よって、本市議会は、市民の安全で安心な暮らしを守る立場から、「日本一交通事故の少ない街づくり」を目指し、警察や関係機関・団体と連携し、市民と一体となって交通死亡事故抑止に対する姿勢を明確に示すとともに、すべての市民が交通事故を起こさない、遭わないための防止策を積極的に推進することを決意するものであります。

以上 決議する。

平成22年9月10日

